

★学校の教育目標	◎学び考えを深める子 ○思いやりの心をもち行動できる子 ○がんばりぬく子 ○身体をきたえる子	★重点計画の概要 日野市第4次学校教育基本構想の理念を踏まえ、子供たち自らが「すべての“いのち”がよるこびあふれる今と未来をつくっていく力」を育んでいけることを目指し、人間尊重の精神を基調に、心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応する生きる力を育む教育を推進する。
★目指す学校像（ビジョン）		
【目指す児童・生徒像】	自他を認め、思いやりの心を持って他者と接し、心身ともに健康で、進んで学ぶ意欲とたくましく生きる力を育む児童	
【目指す学校像】	児童も教職員も学び続ける学校	
【目指す教師像】	児童の笑顔と未来のために、教育の専門職としての自覚をもち、自ら学び続け、子供とともに成長する教師	

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				取組指標	成果指標
みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる	主体的・対話的で深い学びの具現化に向けた自分に合った多様な学びの創造	探究的な学びを取り入れた授業を充実させ、思考力・判断力・表現力を育成し、それらを活用・発展させる実践力を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校図書司書と教員の連携及び学校図書館の情報センター、学習センターとしての機能を活かし、ICTとの両輪で児童の課題解決力・論理的思考力の育成に努める。 ◆ICTを活用しながら児童の学びを主体的に情報発信させる。 ◆教員が、児童自らの課題解決を後押しする指導法を身に付ける。 	4 全ての教員が計画通りに実施している。	4 児童アンケートで95%以上の児童が肯定的な評価をしている。
				3 90%以上の教員が計画通りに実施している。	3 児童アンケートで90%以上の児童が肯定的な評価をしている。
心身ともに健康でたくましく生きる力を育む	体力向上および食育推進の取組を通して、児童がたくましく生きるための知恵や体力を育て、生涯スポーツの基盤をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ◆体育の授業を充実させ、児童の持久力向上に努める。 ◆体力テストや六小ラン、なわとび週間等の取組を通して、身体を動かす楽しさ心地よさを味わわせ、子供の基礎体力を高める取り組みを行う。 ◆学校医や学校薬剤師、保護者と連携し、学校全体の健康教育の啓発と充実を努める。 ◆児童が心の健康を保てるために、保護者と連携して児童理解を図る。 	4 全ての教員が計画通りに実施している。	4 児童アンケートで95%以上の児童が肯定的な評価をしている。	
			3 90%以上の教員が計画通りに実施している。	3 児童アンケートで90%以上の児童が肯定的な評価をしている。	
みんなの多様な学びとあわせをつくる	思いやりの心をもち、豊かな社会性のある児童の育成	自他を認め、思いやりの心をもって他者に接することのできる児童を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童が自分を発揮し、互いに自己の存在感を認め合える学校・学年・学級経営を行う。 ◆学校行事や委員会、係活動、たてわり班活動、集会活動等を通して、あいさつの励行と笑顔あふれる学校の具現化を図る。 ◆校内委員会を核とし、個々の児童の教育的ニーズを考慮して、課題を解決する。 	4 全ての教員が計画通りに実施している。	4 児童アンケートで95%以上の児童が肯定的な評価をしている。
				3 90%以上の教員が計画通りに実施している。	3 児童アンケートで90%以上の児童が肯定的な評価をしている。
すべての“いのち”を守り、育むための取組の充実	子供の安全・安心を守る組織的なサポート体制を構築し、生活指導の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ◆防災教育や栽培活動等、教育活動全体を通して、自他のいのちを尊重する取組を実施する。 ◆学校いじめ防止基本方針に則り、いじめ対策委員会を中心に、いじめ防止の取組を徹底する。 ◆スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、保護者、外部機関等と連携し、組織的に、いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期解決を図る。 	4 全ての教員が計画通りに実施している。	4 児童アンケートで95%以上の児童が肯定的な評価をしている。	
			3 90%以上の教員が計画通りに実施している。	3 児童アンケートで90%以上の児童が肯定的な評価をしている。	
社会と未来に開き、みんなで作る	家庭、地域・社会と協働した教育活動の推進	PTA・地域支援本部・社会教育センター・地域人材などを活用し、豊かな体験活動や学校環境整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校運営協議会、保護者会、道徳授業地区公開講座、学校行事の意見交換や情報交換、アンケートを教育活動の改善に活かす。 ◆地域を学びのフィールドにした学習活動の充実を図る。 ◆家庭訪問・個人面談等において保護者と連携し、一人一人を大切に教育活動を推進する。 ◆教育活動への保護者の協力を積極的に活用する。 	4 全ての教員が計画通りに実施している。	4 保護者アンケートで95%以上の保護者が肯定的な評価をしている。
				3 90%以上の教員が計画通りに実施している。	3 保護者アンケートで90%以上の保護者が肯定的な評価をしている。
持続可能な社会をつくる一人としての自覚と行動力の育成	多くの人や施設・自然に関わり合い、自らの生き方を考えることができる児童を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ◆SDGsの理念を活用し、持続可能な社会をつくる一人としての自覚と行動力を育む取組を実施する。 ◆地域の教育資源の開発を行い学習に活かす。 ◆子供発信の学習・取り組みを具現化する。 ◆60周年記念に係る行事を通して学校や地域に対して目を向け社会の一員としての意識を育む。 	4 全ての教員が計画通りに実施している。	4 児童アンケートで95%以上の児童が肯定的な評価をしている。	
			3 90%以上の教員が計画通りに実施している。	3 児童アンケートで90%以上の児童が肯定的な評価をしている。	
				2 80%以上の教員が計画通りに実施している。	2 児童アンケートで80%以上の児童が肯定的な評価をしている。
				1 計画通りに実施した教員が80%未満である。	1 児童アンケートで肯定的な評価をしている児童が80%未満である。

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。